

# まずは熊本地震からの復旧・復興に 最優先で取り組みます。

吉良村長の施政の  
方針や事業を  
イラストでご紹介します。

復興むらづくり計画の着実な推進を行います。

## ある観光資源の創造

鉄道の早期復旧に加え、会議・大会等の  
着地・滞在型観光の推進によって  
客の倍増(H28年比)を目指します。



目指すは、活力があり  
のどかで穏やかな  
住みたい、住み続けたい  
「むら」南阿蘇



- 〇 きらめく地域づくり支援事業の創設
- 〇 観光PR強化、新旅行商品の開発

農業と観光が  
政策の両輪です

が資源です。



東海大学との  
連携強化



## 移住定住促進

空き家対策、ブランド化推進(PR強化)  
人材誘致などに取り組み、  
選ばれるむらづくりを目指します。



- 〇 ホームページ作成
- 〇 働く場の確保
- 〇 地域おこし協力隊、定住支援員配置
- 〇 空家改修、家財道具処分費補助

元気に育ち、お年寄りはいきいきと。  
感じられる暮らしを目指します。

## お年寄り

お年寄りの知恵や力を発掘し、  
生きがいづくりに取り組むとともに、  
のんびり過ごせる村づくりを行います。

- 〇 健康づくり団体の支援
- 〇 健診受診率の向上



## 生活基盤

公共施設や住まいの安全を  
確保し、安心・安全な  
生活基盤を作ります。

- 〇 災害公営住宅の整備、被災宅地の復旧
- 〇 住宅耐震化の促進
- 〇 阿蘇大橋をはじめ、交通アクセスの早期復旧



## まず

### 村民コミュニティの強化

村民と村職員が協働して課題解決  
情報公開の推進(村長交際費、村長スケジュールなど)



出張座談会の開催、出張村長室の設置  
議会最終日に傍聴者と懇談

～南阿蘇村 4 力年～

# きらめきプラン

基本理念は、  
村民中心の  
むらづくり



キーワードは、  
3つの **K** !

## 農業が元気なむらづくり

安全に・安心して食べられることはもちろん  
「おいしい」農産物を南阿蘇村で育てます。

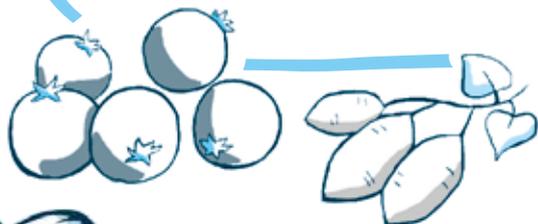
- 蕎麦の栽培促進、販路拡大
- 村有機肥料を使った農産物のブランド化
- 米・大豆・蕎麦を中心とした農産物の六次産業化
- 後継者、新規就農者の育成

## 魅力

南阿蘇  
誘致や、  
観光



あそ望の郷の機能強化



## 南阿蘇の “自然” と “優しい暮らし”

### 自然環境

水を育む南阿蘇へ

南阿蘇の土地の恵みである水を次世代へ残すため、  
地下水の水質・水量の保全や水辺景観の整備、  
水をテーマにしたむらづくりを推進します。

- 教育の推進
- 災害時の水道施設バックアップ機能の強化
- 他地域への情報発信

自然の魅力を引き出す

草原などの景観の保全、環境にやさしい暮らしの実現  
やエネルギー循環モデルの構築によって、  
緑豊かな自然景観を継承します。

### 人と暮らし

優しい暮らしを実現

大自然のなかで、子どもが  
全ての村民が幸せを



こども

特徴ある教育を推進し、子どもを  
安心してすくすくと育てる  
ことができる村を目指します。

- 子育て世代に選ばれるむらづくり
- 子育て支援プランの策定
- きらめく人材育成支援事業

## これらを下支えする体制づくりにも同時に取り組み

### 行政改革の一層の推進

三セク見直し  
公共施設の利活用

### 財政

震災対応を見据えた中期財政計画の見直し  
各種補助金の見直し

